

## 試験研究成績報告会・活動報告会を合同開催

2月22日に当研究所において、丹後農業改良普及センターと合同で試験研究成績・活動報告会を開催しました。今回の報告会は、京都府・(一社)京都府農業会議主催の「京都スマート農業展示会 in 丹後」を同時開催したことに合わせて、「丹後農業を活性化するスマート農業の確立を目指して」をテーマとしました。当研究所からは、加工用キャベツの作期拡大と機械化体系についての成果を報告しました。

当日は風雪が強く寒い日にもかかわらず、地元生産者をはじめ、関係JA及び府・市の職員など100名を超える参加者がありました。

当日のアンケートからは、「分かりやすい報告であった。」との感想とともに、「若者が興味を持つようなスマート農業や米の研究をしてほしい。」「水稻と野菜の複合経営で、良い新しい野菜はないか教えてほしい。」等の要望も寄せられ、当研究所に対する期待の高さが伺われました。

今後も現場に役立つ技術開発に取り組み、その成果を生産者や関係機関に情報発信していきます。



満席の会場で加工用キャベツについて報告



スマート農業展示会ブースを見学する参加者